



スクリーン印刷用資材  
2024.01.11 改訂  
2006.05.31 制定

## スクリーン印刷製版用感光乳剤

## MコートD

- 【乳剤の種類】 ・ 耐溶剤性感光乳剤
- 【特徴】 ・ 耐溶剤性に優れたジアソ系感光乳剤です。  
・ 剥膜剤によるスクリーンの再生が可能です。
- 【容量】 ・ 1kgセット 乳剤 900g  
感光剤MJ※ 6g  
着色剤※ 20cc
- ・ 5kgセット 乳剤 4.5kg  
感光剤MJ※ 30g  
着色剤※ 100cc

※ジアソ

- 【使用方法】 1. 感光剤MJを下記の配合比で40℃程度の温水に入れ、溶けるまで良く攪拌して下さい。  
1kgセット 感光剤MJ：6gに対して、温水：90cc  
5kgセット 感光剤MJ：30gに対して、温水：450cc
2. 溶かした感光剤液と着色剤を乳剤に入れ、均一になるまでよく攪拌して下さい。
3. 乳剤混合後、脱泡のため1日以上放置してからご使用ください。
4. スクリーンへの塗布後、暗所にて40℃以下の温風で十分に乾燥を行って下さい。
5. 最終乾燥後、1週間以内に露光現像を行って下さい。
6. 乳剤膜の強度を向上させるため、現像乾燥後の再露光をお勧めします。

- 【露光条件】 版仕様 紗：テトロン250メッシュ、乳剤厚：10μ
- 光源 3kw メタルハライドランプ（UV-BOX）
- 距離 70cm
- 露光時間 約80秒

積算光量：約1400mJ/cm<sup>2</sup>（測定波長：405nm、平均値より算出）

露光時間は紗厚、乳剤膜厚によって変わってきますので、必ず露光テストを行って最適条件を確認して下さい。露光時はポジフィルムの膜面と乳剤面をを十分密着させて下さい。

- 【注意事項】 ・ 保存は冷暗所で行って下さい。
- ・ ジアソ水溶液の混合が不十分な場合、製版時のトラブルの原因となることがありますのでご注意ください。
- ・ 乳剤にジアソを混ぜたものは、出来る限り早めにご使用下さい。感光が進むため長期に保管はできません。
- ・ このカタログの内容は商品の改良の為、予告なく改訂する場合がありますのでご了承下さい。
- ・ 使用後は、蓋をしっかりと締めて保存して下さい。又、長期間保存を行って再度使用する場合は、攪拌棒により、よく攪拌してからご使用下さい。
- ・ ご使用時は、必ず保護具をご着用下さい。また万一皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流して下さい。
- ・ 製品を取り扱う前にSDSの内容を十分ご理解の上ご使用下さい。

 株式会社ミノグループ

MINO GROUP CO.,LTD.

本社 〒501-4101 岐阜県郡上市美並町上田8-2 TEL(0575)79-2111 FAX(0575)79-3455  
東京支社 〒176-0021 東京都練馬区貫井4-47-54 TEL(03)3577-1611 FAX(03)3577-3325  
大阪営業所 〒564-0044 大阪府吹田市南金田1-4-11 TEL(06)6386-2115 FAX(06)6385-0253  
中部営業所 〒464-0006 名古屋市中区栄区光が丘1-2-13 TEL(052)722-9876 FAX(052)722-2099  
資材事業部 〒501-4616 岐阜県郡上市大和町島277 TEL(0575)88-4711 FAX(0575)88-4712  
機械事業部・資材事業部 ISO9001/14001 認証取得工場 <http://www.mino.co.jp>